



# 平成22年3月期 第2四半期決算短信 [米国会計基準]

平成21年10月30日

上場会社名 株式会社 村田製作所 上場取引所 東証一部・大証一部  
 コード番号 6981 URL http://www.murata.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 恒夫 TEL (075) 955 - 6525  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小澤 芳郎 配当支払開始予定日 平成21年12月7日  
 四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

(注) 記載金額は百万円未満の端数を四捨五入して表示しております。

## 1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前年同四半期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 四半期純利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成22年3月期第2四半期	255,595	(△15.9)	6,100	(△77.4)	7,751	(△73.0)	4,743	(△75.1)
平成21年3月期第2四半期	303,963	(△0.3)	26,937	(△54.2)	28,743	(△52.7)	19,040	(△49.8)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
平成22年3月期第2四半期	22	10	22	10
平成21年3月期第2四半期	86	77	86	77

(注) 当社グループの「四半期純利益」は、米国の「財務会計基準審議会 (FASB) 会計基準書 (ASC) 810 (連結)」 (旧FASB 基準書第160号「連結財務諸表における非支配持分-ARB第51号の改訂-」) の「当社株主に帰属する四半期純利益」と同じ内容です。

## (2) 連結財政状態

	総資産		株主資本		株主資本比率		1株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円	銭
平成22年3月期第2四半期	909,979		780,853		85.8		3,638	11
平成21年3月期	909,327		784,342		86.3		3,654	34

(注) 株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本は、米国会計基準に基づき記載しております。

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円	銭	円	銭	円	銭		
平成21年3月期	-		50	00	-		100	00
平成22年3月期	-		35	00	-		35	00
平成22年3月期 (予想)	-		-		35	00	70	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前期増減率であります。

	売上高		営業利益		税引前 当期純利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	510,000	(△2.7)	12,500	(-)	18,500	(-)	12,000	(234.4)	55	91

(注) 連結業績予想値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は6ページを参照願います。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更 (四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更) に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は6ページを参照願います。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む) 平成22年3月期第2四半期 225,263,592株 平成21年3月期 225,263,592株

② 期末自己株式数 平成22年3月期第2四半期 10,632,331株 平成21年3月期 10,630,495株

③ 期中平均株式数 (四半期連結累計期間) 平成22年3月期第2四半期 214,632,162株 平成21年3月期第2四半期 219,419,538株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成22年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご通知おき下さい。なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。

(参考) 平成22年3月期の個別業績予想 (平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(注) 売上高、営業利益等における%表示は、対前期増減率であります。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	440,000 ( 0.8)	3,500 ( - )	14,000 ( 73.8)	12,500 ( 146.6)	58 24

(注) 個別業績予想値の当四半期における修正の有無 無

**※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**

平成22年3月期の業績予想につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。  
なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。

経営成績及び財政状態 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

## (1) 経営成績

世界の電子機器市場は、昨年秋口以降に悪化した最終需要が春先から持ち直し始め、当第2四半期連結会計期間も当第1四半期連結会計期間に引き続き、携帯電話、パソコン、デジタルAV機器など主要機器の生産が増加しました。

このような市場環境のもと、当社の受注は春先以降増加基調にあり、当第2四半期連結会計期間の売上高は、当第1四半期連結会計期間に比べ、17.5%増の138,088百万円、利益につきましては、操業度の上昇と原価低減の取り組みの結果、営業利益が9,875百万円の黒字に転換しました。

一方、当第2四半期連結累計期間と前年同四半期連結累計期間との比較においては、売上高は、製品価格の下落が継続したこと、為替が対米ドルの平均レートで前年同四半期連結累計期間に比べ10円62銭の円高となったことから、15.9%減の255,595百万円となり、利益につきましても、営業利益が77.4%減の6,100百万円、税引前四半期純利益が73.0%減の7,751百万円、四半期純利益が75.1%減の4,743百万円となりました。

## 〈製品別の売上高概況〉

当第2四半期連結累計期間の製品別の売上高を前年同四半期連結累計期間と比較した概況は、以下のとおりであります。

## ① コンポーネント

当第2四半期連結累計期間のコンポーネントの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ21.6%減の168,689百万円となりました。

## 〔コンデンサ〕

この製品には、積層セラミックコンデンサ、円板型セラミックコンデンサ、トリマコンデンサが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、主力のチップ積層セラミックコンデンサが大幅に減少したほか、用途特化型品もコンピュータ及び関連機器向けで大きく減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ24.5%減の83,094百万円となりました。

## 〔圧電製品〕

この製品には、表面波フィルタ、セラミック発振子、圧電センサ、セラミックフィルタ、圧電ブザーなどが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、表面波フィルタが、通信機器向けに数量ベースでは増加したものの製品価格の下落から売上高は減少しました。また、圧電スピーカがAV機器向けで、アクチュエータがカーエレクトロニクス向けで大幅に増加したものの、セラミック発振子、圧電センサ、セラミックフィルタは前年同四半期連結累計期間を大きく下回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ12.7%減の39,175百万円となりました。

## 〔その他コンポーネント〕

この製品には、EMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器、コネクタ、アイソレータなどが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、チップコイルが通信機器向けに数量こそ増加したものの製品価格の下落から売上高は大幅に減少したほか、EMI除去フィルタ、ジャイロセンサ、アイソレータも前年同四半期連結累計期間を大きく下回りました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ23.1%減の46,420百万円となりました。

## ②モジュール

当第2四半期連結累計期間のモジュールの売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ1.7%減の85,975百万円となりました。

### [通信モジュール]

この製品には、近距離無線通信モジュール、多層デバイス、回路モジュールが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、近距離無線通信モジュールで、Bluetooth<sup>®</sup> (注) 用が減少したものの、無線LAN用が大幅に伸びたため、全体で前年同四半期連結累計期間を大きく上回りました。多層デバイス、回路モジュールは、携帯電話市場向けが振るわず、減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ15.7%増の64,499百万円となりました。

### [その他モジュール]

この製品には、電源などが含まれます。

当第2四半期連結累計期間は、電源がAV機器やコンピュータ及び関連機器向けに大幅に減少しました。

その結果、全体の売上高は、前年同四半期連結累計期間に比べ32.3%減の21,476百万円となりました。

(注) Bluetooth は米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

## (2)財政状態

当第2四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末に比べ、たな卸資産が6,387百万円、有形固定資産が22,068百万円、それぞれ減少しましたが、手元流動性(現金及び預金、短期投資、売却可能有価証券(政府債及び民間債))が15,840百万円、売上債権が28,183百万円、それぞれ増加したことから、当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ652百万円増加し909,979百万円となりました。

株主資本比率は、前連結会計年度末に比べ資本が3,489百万円減少し、前連結会計年度末に比べ0.5ポイント低下の85.8%となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況と、前年同四半期連結累計期間に対する各キャッシュ・フローの増減状況は以下のとおりです。

### [営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間における営業活動により得られた資金は、キャッシュ・フローの主な源泉となる四半期純利益が4,743百万円、減価償却費が33,538百万円、たな卸資産の減少が5,690百万円、前払費用及びその他の流動資産の減少が13,891百万円、支払手形及び買掛金の増加が7,132百万円などとなりましたが、売上債権の増加が30,923百万円となり、37,536百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・インは、前年同四半期連結累計期間に比べ1,381百万円の増加となりました。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券及び投資項目の償還及び売却が47,637百万円となりましたが、有形固定資産の取得が10,658百万円、有価証券及び投資項目の購入が65,612百万円などとなり、22,142百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・アウトは、前年同四半期連結累計期間に比べ22,272百万円の増加となりました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少が1,099百万円、支払配当金が10,732百万円などとなり、11,907百万円の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・アウトは、前年同四半期連結累計期間に比べ2,887百万円の減少となりました。

(3)業績見通し

平成22年3月期の連結業績見通しにつきましては、平成21年10月28日に公表した連結業績見通しから修正は行っておりません。

〔平成22年3月期の連結業績見通し〕

	平成22年3月期 業績見通し	前連結会計年度比 増減率
売上高	510,000百万円	△2.7%
営業利益	12,500百万円	—
税引前当期純利益	18,500百万円	—
当期純利益	12,000百万円	234.4%

〔注意事項〕

当発表資料に記載されている、当社又は当社グループに関する見通し、計画、方針、戦略、予定、判断などのうち確定した事実でない記載は、将来の業績に関する見通しです。将来の業績の見通しは、現時点で入手可能な情報と合理的と判断する一定の前提に基づき当社グループが予測したものです。実際の業績は、さまざまなリスク要因や不確実な要素により業績見通しと大きく異なる可能性があり、これらの業績見通しに過度に依存しないようお願いいたします。また、新たな情報、将来の現象、その他の結果に関わらず、当社が業績見通しを常に見直すとは限りません。実際の業績に影響を与えるリスク要因や不確実な要素には、以下のものが含まれます。(1) 当社の事業を取り巻く経済情勢、電子機器及び電子部品の市場動向、需給環境、価格変動、(2) 原材料等の価格変動及び供給不足、(3) 為替レートの変動、(4) 変化の激しい電子部品市場の技術革新に対応できる新製品を安定的に提供し、顧客が満足できる製品やサービスを当社グループが設計、開発し続けていく能力、(5) 当社グループが保有する金融資産の時価の変動、(6) 各国における法規制、諸制度及び社会情勢などの当社グループの事業運営に係る環境の急激な変化、(7) 偶発事象の発生、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

## (4) その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当第2四半期連結会計期間より米国の「財務会計基準審議会 (FASB) 会計基準書 (ASC) 105 (一般に公正妥当と認められる企業会計の基準) (旧FASB基準書第168号「FASB会計基準書及び一般に公正妥当と認められる企業会計の基準のヒエラルキー—FASB基準書第162号の置換」) を適用しております。これに基づき、従来のFASB基準書等をFASB会計基準書に置き換えて記載しております。同会計基準書の適用による、当社グループの連結財務諸表に与える影響はありません。

②従来は満期日を考慮せず、売却可能有価証券に分類されるすべての債券を流動資産に分類しておりましたが、債券の満期日に応じて連結財務諸表上表示した方がより明確であるため、当第1四半期連結会計期間より、満期日が1年超の売却可能有価証券について、1年内に売却する予定があるものを除いて、投資有価証券に区分を変更しております。この変更は、米国の「ASC250 (会計上の変更及び誤謬の訂正) (旧FASB基準書第154号「会計上の変更及び誤謬の訂正—会計原則審議会 (APB) 意見書第20号及びFASB基準書第3号の置換—) に従い、会計方針の変更として取り扱われます。当該変更による、当社グループの損益及び1株当たり利益に与える影響、並びに前連結会計年度の期首累積的影響はありません。

当該変更により、当第2四半期連結会計期間末及び前連結会計年度末における債券のうち、当第2四半期連結会計期間末127,637百万円及び前連結会計年度末82,203百万円が投資有価証券に分類されており、これに伴い、繰延税金資産・負債の相殺前の繰延税金資産のうち当第2四半期連結会計期間末397百万円及び前連結会計年度末718百万円が繰延税金資産 (流動) から繰延税金資産 (固定) に、繰延税金負債のうち当第2四半期連結会計期間末589百万円及び前連結会計年度末175百万円が繰延税金負債 (流動) から繰延税金負債 (固定) に、分類されております。

## 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 資 産 の 部 )	(909,979)	% (100.0)	(909,327)	% (100.0)
流 動 資 産	423,626	46.5	440,707	48.5
現 金 及 び 預 金	53,629		46,296	
短 期 投 資	85,296		93,790	
有 価 証 券	54,909		83,342	
受 取 手 形	2,603		3,494	
売 掛 金	109,652		80,578	
貸 倒 引 当 金	△1,035		△1,013	
た な 卸 資 産	87,717		94,104	
繰 延 税 金 資 産	18,777		16,363	
前 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 資 産	12,078		23,753	
有 形 固 定 資 産	306,214	33.7	328,282	36.1
土 地	43,702		43,899	
建 物 及 び 構 築 物	271,288		267,737	
機 械 装 置 及 び 工 具 器 具 備 品	573,693		567,299	
建 設 仮 勘 定	12,096		20,979	
減 価 償 却 累 計 額	△594,565		△571,632	
投 資 及 び そ の 他 の 資 産	180,139	19.8	140,338	15.4
投 資	137,577		90,138	
繰 延 税 金 資 産	13,996		20,496	
そ の 他 の 固 定 資 産	28,566		29,704	
合 計	909,979	100.0	909,327	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
( 負 債 の 部 )	(129,126)	(14.2)	(124,985)	(13.7)
流 動 負 債	75,081	8.3	69,455	7.6
短 期 借 入 金	8,132		9,240	
支 払 手 形	898		2,472	
買 掛 金	26,505		17,939	
未 払 給 与 及 び 賞 与	18,550		17,417	
未 払 税 金	2,439		1,405	
未 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 負 債	18,557		20,982	
固 定 負 債	54,045	5.9	55,530	6.1
長 期 債 務	17		17	
退 職 給 付 引 当 金	51,818		53,593	
繰 延 税 金 負 債	1,414		889	
そ の 他 の 固 定 負 債	796		1,031	
( 資 本 の 部 )	(780,853)	(85.8)	(784,342)	(86.3)
資 本 金	69,377		69,377	
資 本 剰 余 金	102,388		102,388	
利 益 剰 余 金	686,111		692,099	
そ の 他 の 包 括 損 失 累 計 額	△28,956		△31,462	
有 価 証 券 未 実 現 損 益	2,310		344	
年 金 負 債 調 整 勘 定	△2,614		△4,928	
デ リ バ テ ィ ブ 未 実 現 損 益	1,041		△590	
為 替 換 算 調 整 勘 定	△29,693		△26,288	
自 己 株 式 ( 取 得 原 価 )	△48,067		△48,060	
合 計	909,979	100.0	909,327	100.0



(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	303,963	100.0	255,595	100.0
売 上 原 価	207,824	68.3	188,553	73.8
販売費及び一般管理費	45,575	15.0	40,244	15.7
研 究 開 発 費	23,627	7.8	20,698	8.1
営 業 利 益	26,937	8.9	6,100	2.4
受取利息及び配当金	2,202	0.7	1,558	0.6
支 払 利 息	△299	△0.1	△35	△0.0
為 替 差 損 益	67	0.0	△1,920	△0.8
そ の 他 ( 純 額 )	△164	△0.0	2,048	0.8
税引前四半期純利益	28,743	9.5	7,751	3.0
法 人 税 等	9,703	3.2	3,008	1.1
(法人税、住民税及び事業税)	(8,833)		(2,532)	
(法人税等調整額)	(870)		(476)	
四 半 期 純 利 益	19,040	6.3	4,743	1.9

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	156,361	100.0	138,088	100.0
売 上 原 価	109,839	70.3	97,239	70.4
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	22,259	14.2	20,537	14.9
研 究 開 発 費	11,889	7.6	10,437	7.5
営 業 利 益	12,374	7.9	9,875	7.2
受 取 利 息 及 び 配 当 金	1,065	0.7	737	0.5
支 払 利 息	△131	△0.1	△16	△0.0
為 替 差 益	1,484	0.9	494	0.4
そ の 他 ( 純 額 )	△1,139	△0.7	1,725	1.2
税 引 前 四 半 期 純 利 益	13,653	8.7	12,815	9.3
法 人 税 等	4,211	2.7	4,405	3.2
(法人税、住民税及び事業税)	(1,603)		(1,436)	
(法人税等調整額)	(2,608)		(2,969)	
四 半 期 純 利 益	9,442	6.0	8,410	6.1

(3) 四半期連結包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)
四 半 期 純 利 益	19,040	4,743
その他の包括利益 (△損失)		
有価証券未実現損益	△1,033	1,966
年金負債調整額	△2,207	2,314
デリバティブ未実現損益	171	1,631
為替換算調整額	△1,824	△3,405
その他の包括利益 (△損失) 計	△4,893	2,506
包 括 利 益	14,147	7,249

(第2四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

期 別 科 目	前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)
四 半 期 純 利 益	9,442	8,410
その他の包括利益(△損失)		
有価証券未実現損益	△1,067	△51
年金負債調整額	△2,715	288
デリバティブ未実現損益	232	571
為替換算調整額	△4,155	△6,525
その他の包括損失計	△7,705	△5,717
包 括 利 益	1,737	2,693

## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	期 別		当第2四半期	
	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
1. 四半期純利益		19,040		4,743
2. 営業活動によるキャッシュ・フローと 四半期純利益の調整				
(1) 減価償却費	38,547		33,538	
(2) 有形固定資産除売却損益	193		△280	
(3) 退職給付引当金繰入額 (支払額控除後)	384		2,086	
(4) 法人税等調整額	870		476	
(5) 資産及び負債項目の増減				
売上債権の減少 (△増加)	2,534		△30,923	
たな卸資産の減少 (△増加)	△11,780		5,690	
前払費用及びその他の流動資産の減少	437		13,891	
支払手形及び買掛金の増加 (△減少)	△5,269		7,132	
未払給与及び賞与の増加 (△減少)	△1,380		1,177	
未払税金の増加 (△減少)	△5,441		1,027	
未払費用及びその他の流動負債の減少	△2,667		△736	
その他 (純額)	687	17,115	△285	32,793
営業活動によるキャッシュ・フロー合計		36,155		37,536
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
1. 有形固定資産の取得		△43,008		△10,658
2. 有価証券及び投資項目の購入		△7,205		△65,612
3. 有価証券及び投資項目の償還及び売却		51,068		47,637
4. その他		△725		6,491
投資活動によるキャッシュ・フロー合計		130		△22,142
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
1. 短期借入金の減少		△3,779		△1,099
2. 支払配当金		△10,971		△10,732
3. その他		△44		△76
財務活動によるキャッシュ・フロー合計		△14,794		△11,907
IV 換算レート変動による影響		△1,329		234
現金及び現金同等物の増加額		20,162		3,721
現金及び現金同等物の期首残高		110,136		117,502
現金及び現金同等物の四半期末残高		130,298		121,223
現金及び現金同等物の追記				
現金及び預金		39,038		53,629
短期投資		95,385		85,296
3か月を超える短期投資		△4,125		△17,702
現金及び現金同等物の四半期末残高		130,298		121,223

(参考)

(単位：百万円)

項 目	期 別		当第2四半期	
	前第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前第2四半期 連結会計期間末 (平成20年9月30日)	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)
現金及び現金同等物の四半期末残高	130,298	121,223	130,298	121,223
3か月を超える短期投資	4,125	17,702	4,125	17,702
売却可能有価証券 (政府債及び民間債)	189,150	182,546	189,150	182,546
手元流動性	323,573	321,471	323,573	321,471

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報

## [事業の種類別セグメント情報]

当社グループ（当社及び関係会社）は、電子部品並びにその関連製品の開発及び製造販売を主たる事業として行っております。当事業における売上高及び営業損益が、四半期連結損益計算書に含まれる売上高及び営業損益の概ね100%を占めているため、当社グループは事業の種類別セグメント情報の開示を行っておりません。

## [所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日～平成20年9月30日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	51,387	13,746	14,762	76,466	156,361	-	156,361
(2) セグメント間の内部売上高	74,073	432	205	5,491	80,201	△80,201	-
計	125,460	14,178	14,967	81,957	236,562	△80,201	156,361
営業費用	116,698	14,451	13,958	79,081	224,188	△80,201	143,987
(営業利益率)	(7.0%)	(△1.9%)	(6.7%)	(3.5%)	(5.2%)		(7.9%)
営業利益（又は営業損失）	8,762	△273	1,009	2,876	12,374	-	12,374

当第2四半期連結会計期間（平成21年7月1日～平成21年9月30日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	44,770	9,921	11,959	71,438	138,088	-	138,088
(2) セグメント間の内部売上高	71,352	146	126	3,460	75,084	△75,084	-
計	116,122	10,067	12,085	74,898	213,172	△75,084	138,088
営業費用	107,790	11,181	11,534	72,792	203,297	△75,084	128,213
(営業利益率)	(7.2%)	(△11.1%)	(4.6%)	(2.8%)	(4.6%)		(7.9%)
営業利益（又は営業損失）	8,332	△1,114	551	2,106	9,875	-	9,875

前第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	107,254	27,670	30,326	138,713	303,963	-	303,963
(2) セグメント間の内部売上高	138,558	647	383	11,411	150,999	△150,999	-
計	245,812	28,317	30,709	150,124	454,962	△150,999	303,963
営業費用	224,694	28,852	28,696	145,783	428,025	△150,999	277,026
(営業利益率)	(8.6%)	(△1.9%)	(6.6%)	(2.9%)	(5.9%)		(8.9%)
営業利益（又は営業損失）	21,118	△535	2,013	4,341	26,937	-	26,937

当第2四半期連結累計期間（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(単位：百万円)

	日本	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	85,275	18,374	22,872	129,074	255,595	-	255,595
(2) セグメント間の内部売上高	129,116	359	258	6,227	135,960	△135,960	-
計	214,391	18,733	23,130	135,301	391,555	△135,960	255,595
営業費用	211,188	20,539	22,293	131,435	385,455	△135,960	249,495
(営業利益率)	(1.5%)	(△9.6%)	(3.6%)	(2.9%)	(1.6%)		(2.4%)
営業利益（又は営業損失）	3,203	△1,806	837	3,866	6,100	-	6,100

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国

(2) ヨーロッパ …… ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、オランダ

(3) アジア …… 中華人民共和国、シンガポール、タイ

## [海外売上高]

海外売上高(当社及び関係会社の本邦以外の国又は地域における売上高)及び連結売上高に占める海外売上高の割合は、次のとおりであります。

前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日～平成20年9月30日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	12,496	16,790	95,966	125,252
II 連結売上高				156,361
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	8.0	10.7	61.4	80.1

当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日～平成21年9月30日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	9,171	13,502	89,893	112,566
II 連結売上高				138,088
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	6.6	9.8	65.1	81.5

前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日～平成20年9月30日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	26,134	34,129	175,803	236,066
II 連結売上高				303,963
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	8.6	11.2	57.9	77.7

当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日) (単位:百万円)

	南北アメリカ	ヨーロッパ	アジア・その他	計
I 海外売上高	16,953	25,438	163,421	205,812
II 連結売上高				255,595
III 海外売上高の連結売上高に占める割合(%)	6.6	10.0	63.9	80.5

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域  
 (1) 南北アメリカ …… アメリカ合衆国、メキシコ  
 (2) ヨーロッパ …… ドイツ、ハンガリー、フランス、イギリス、スウェーデン  
 (3) アジア・その他 …… 中華人民共和国、大韓民国、マレーシア

## (7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## その他の情報

平成21年10月30日

株式会社 村田製作所 (証券コード: 6981)

http://www.murata.co.jp/

## 平成22年3月期 第2四半期決算概要

## 業績等の概況

## &lt;第2四半期累計期間&gt;

		連 結			個 別		
		前第2四半期 連結累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年9月30日〕	当第2四半期 連結累計期間 〔自平成21年4月1日 至平成21年9月30日〕	伸 率	前第2四半期 累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年9月30日〕	当第2四半期 累計期間 〔自平成21年4月1日 至平成21年9月30日〕	伸 率
売 上 高	百万円	303,963	255,595	△15.9	262,214	219,714	△16.2
	(%)	(8.9)	(2.4)		(2.6)	(0.8)	
営 業 利 益	百万円	26,937	6,100	△77.4	6,766	1,745	△74.2
	(%)	(9.5)	(3.0)		(6.1)	(2.9)	
税引前四半期純利益・ 経常利益 (注)2	百万円	28,743	7,751	△73.0	15,946	6,300	△60.5
	(%)	(6.3)	(1.9)		(5.1)	(2.8)	
四 半 期 純 利 益	百万円	19,040	4,743	△75.1	13,479	6,155	△54.3
総 資 産	百万円	1,016,086	909,979	△10.4	526,923	542,750	3.0
株 主 資 本 ・ 純 資 産 (注)3	百万円	847,393	780,853	△7.9	434,763	396,164	△8.9
株 主 資 本 比 率 ・ 自 己 資 本 比 率 (注)4	%	83.4	85.8	-	82.5	73.0	-
1株当たり四半期純利益	円	86.77	22.10	△74.5	61.43	28.68	△53.3
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	円	86.77	22.10	△74.5	-	-	-
1株当たり株主資本・ 1株当たり純資産 (注)5	円	3,862.01	3,638.11	-	1,981.44	1,845.79	-
設 備 投 資	百万円	43,008	10,658	△75.2	11,495	4,211	△63.4
	(%)	(12.7)	(13.1)		(3.6)	(4.3)	
減 価 償 却 費	百万円	38,547	33,538	△13.0	9,133	9,114	△0.2
	(%)	(7.8)	(8.1)		(7.4)	(7.7)	
研 究 開 発 費	百万円	23,627	20,698	△12.4	18,862	16,561	△12.2
	(%)	(12.745)	(11.140)				
従 業 員 数	人	34,935	33,574	△3.9	6,719	6,916	2.9
平均為替レート (対米ドル)	円	106.11	95.49	-			
(対ユーロ)	円	162.68	133.16	-			

## &lt;第2四半期会計期間&gt;

		連 結			個 別		
		前第2四半期 連結会計期間 〔自平成20年7月1日 至平成20年9月30日〕	当第2四半期 連結会計期間 〔自平成21年7月1日 至平成21年9月30日〕	伸 率	前第2四半期 会計期間 〔自平成20年7月1日 至平成20年9月30日〕	当第2四半期 会計期間 〔自平成21年7月1日 至平成21年9月30日〕	伸 率
売 上 高	百万円	156,361	138,088	△11.7	133,483	119,636	△10.4
	(%)	(7.9)	(7.2)		(2.0)	(2.8)	
営 業 利 益	百万円	12,374	9,875	△20.2	2,712	3,294	21.5
	(%)	(8.7)	(9.3)		(2.0)	(2.8)	
税引前四半期純利益・ 経常利益 (注)2	百万円	13,653	12,815	△6.1	2,722	3,300	21.2
	(%)	(6.0)	(6.1)		(2.4)	(1.1)	
四 半 期 純 利 益	百万円	9,442	8,410	△10.9	3,256	1,310	△59.8
1株当たり四半期純利益	円	43.03	39.18	△8.9	14.84	6.10	△58.9
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	円	43.03	39.18	△8.9	-	-	-
設 備 投 資	百万円	23,885	5,245	△78.0	6,089	2,343	△61.5
	(%)	(12.7)	(12.4)		(3.7)	(4.1)	
減 価 償 却 費	百万円	19,930	17,178	△13.8	4,789	4,756	△0.7
	(%)	(7.6)	(7.5)		(7.2)	(7.1)	
研 究 開 発 費	百万円	11,889	10,437	△12.2	9,380	8,297	△11.5

- (注) 1. 当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して作成しております。  
2. 連結は税引前四半期純利益、個別は経常利益であります。  
3. 連結は株主資本、個別は純資産であります。  
4. 連結は株主資本比率、個別は自己資本比率であります。  
5. 連結は1株当たり株主資本、個別は1株当たり純資産であります。  
6. 営業利益、税引前四半期純利益・経常利益、四半期純利益の上段( )書は、売上高比であります。  
7. 個別の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
8. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段( )書は、役員収益を除く売上高に対する割合であります。  
9. 連結の従業員数の上段( )書は、全従業員数のうち国外従業員数であります。



## 平成22年3月期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）の業績等の予想

		連 結		個 別	
		前連結会計年度 〔自 平成20年4月1日〕 〔至 平成21年3月31日〕	平成21年10月28日 公表予想 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成22年3月31日〕	前事業年度 〔自 平成20年4月1日〕 〔至 平成21年3月31日〕	平成21年10月28日 公表予想 〔自 平成21年4月1日〕 〔至 平成22年3月31日〕
売 上 高	百万円	523,946	510,000	436,625	440,000
営業利益（△損失）	(%) 百万円	(△3.1) △16,287	(2.5) 12,500	(△1.8) △8,045	(0.8) 3,500
税引前当期純利益（△損失）・ 経常利益（注）1	(%) 百万円	(△2.0) △10,319	(3.6) 18,500	(1.8) 8,056	(3.2) 14,000
当期純利益	(%) 百万円	(0.7) 3,588	(2.4) 12,000	(1.2) 5,068	(2.8) 12,500
1株当たり当期純利益	円	16.48	55.91	23.27	58.24
設備投資	百万円	65,427	27,000	19,452	8,500
減価償却費	(%) 百万円	(15.5) 80,978	(13.7) 70,000	(4.7) 20,165	(4.4) 19,000
研究開発費	(%) 百万円	(8.9) 46,832	(8.2) 42,000	(8.8) 37,597	(7.8) 33,500

- (注) 1. 連結は税引前当期純利益（△損失）、個別は経常利益であります。  
2. 営業利益（△損失）、税引前当期純利益（△損失）・経常利益、当期純利益の上段（）書は、売上高比であります。  
3. 個別の減価償却費及び研究開発費の上段（）書は、役員収益を除く売上高に対する割合であります。  
4. 予想については、当下半期の為替レートを、1米ドル=90円、1ユーロ=130円として算出しております。  
5. 平成22年3月期の業績等の予想については、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おき下さい。なお、上記予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の5ページを参照願います。

## 連結受注及び販売の状況

## (1) 受注の状況

製品別の受注高は、下表のとおりであります。

<第2四半期連結累計期間>

(単位:百万円)

製品別	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	106,357	35.6	94,934	34.1	△11,423	△10.7
圧電製品	44,919	15.0	42,693	15.3	△2,226	△5.0
その他コンポーネント	59,733	20.0	49,981	18.0	△9,752	△16.3
コンポーネント計	211,009	70.6	187,608	67.4	△23,401	△11.1
通信モジュール	57,440	19.2	67,797	24.4	10,357	18.0
その他モジュール	30,585	10.2	22,947	8.2	△7,638	△25.0
モジュール計	88,025	29.4	90,744	32.6	2,719	3.1
計	299,034	100.0	278,352	100.0	△20,682	△6.9

<第2四半期連結会計期間>

(単位:百万円)

製品別	前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	54,363	35.7	49,319	34.0	△5,044	△9.3
圧電製品	22,179	14.6	22,224	15.3	45	0.2
その他コンポーネント	31,112	20.3	26,620	18.4	△4,492	△14.4
コンポーネント計	107,654	70.6	98,163	67.7	△9,491	△8.8
通信モジュール	30,573	20.1	34,802	24.0	4,229	13.8
その他モジュール	14,196	9.3	11,926	8.3	△2,270	△16.0
モジュール計	44,769	29.4	46,728	32.3	1,959	4.4
計	152,423	100.0	144,891	100.0	△7,532	△4.9

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 3. 以下の製品別諸表については、主たる事業である電子部品並びにその関連製品の受注及び販売の状況を記載しております。  
 4. 当第1四半期連結会計期間より、従来「高周波デバイス」に含めていた近距離無線通信モジュール、多層デバイス、及び「モジュール製品」に含めていた回路モジュールを「通信モジュール」として区分表示し、「モジュール製品」に含めていた電源を「その他モジュール」として区分表示することとしました。また、従来「高周波デバイス」に含めていたコネクタ、アイソレータは、「その他製品」に含めていたEMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器などとともに「その他コンポーネント」として区分表示することとしました。  
 さらに、これらの製品区分の再編、変更と合わせて、「コンデンサ」、「圧電製品」、「その他コンポーネント」をまとめた区分として「コンポーネント」を、「通信モジュール」と「その他モジュール」をまとめた区分として「モジュール」をそれぞれ新たに設定することとしました。  
 なお、増減比較のため前年同四半期連結累計期間、前年同四半期連結会計期間及び前連結会計年度末についても製品区分を組み替えた後の金額を用いて算出しています。

製品別の受注残高は、下表のとおりであります。

(単位:百万円)

製品別	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コンデンサ	9,035	25.8	20,875	35.6	11,840	131.0
圧電製品	4,683	13.4	8,201	14.0	3,518	75.1
その他コンポーネント	6,277	17.9	9,838	16.7	3,561	56.7
コンポーネント計	19,995	57.1	38,914	66.3	18,919	94.6
通信モジュール	12,749	36.4	16,047	27.3	3,298	25.9
その他モジュール	2,257	6.5	3,728	6.4	1,471	65.2
モジュール計	15,006	42.9	19,775	33.7	4,769	31.8
計	35,001	100.0	58,689	100.0	23,688	67.7

- (注) 1. 金額は、販売価格で表示しております。  
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 販売の状況

## 1. 製品別売上高

&lt;第2四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

製品別	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	110,022	36.3	83,094	32.6	△26,928	△24.5
圧 電 製 品	44,871	14.8	39,175	15.4	△5,696	△12.7
その他コンポーネント	60,397	20.0	46,420	18.2	△13,977	△23.1
コンポーネント計	215,290	71.1	168,689	66.2	△46,601	△21.6
通 信 モ ジ ュ ー ル	55,761	18.4	64,499	25.3	8,738	15.7
その他モジュール	31,740	10.5	21,476	8.5	△10,264	△32.3
モジュール計	87,501	28.9	85,975	33.8	△1,526	△1.7
製 品 売 上 高 計	302,791	100.0	254,664	100.0	△48,127	△15.9

&lt;第2四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

製品別	前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
コ ン デ ン サ	56,165	36.1	44,893	32.6	△11,272	△20.1
圧 電 製 品	22,209	14.2	21,633	15.7	△576	△2.6
その他コンポーネント	31,186	20.1	24,716	18.0	△6,470	△20.7
コンポーネント計	109,560	70.4	91,242	66.3	△18,318	△16.7
通 信 モ ジ ュ ー ル	30,430	19.5	34,735	25.2	4,305	14.1
その他モジュール	15,743	10.1	11,619	8.5	△4,124	△26.2
モジュール計	46,173	29.6	46,354	33.7	181	0.4
製 品 売 上 高 計	155,733	100.0	137,596	100.0	△18,137	△11.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2. 用途別売上高 (当社推計値に基づいております)

&lt;第2四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

用途別	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	39,846	13.2	40,665	16.0	819	2.1
通 信	129,424	42.8	115,195	45.2	△14,229	△11.0
コンピュータ及び関連機器	61,274	20.2	43,780	17.2	△17,494	△28.6
カーエレクトロニクス	32,480	10.7	29,277	11.5	△3,203	△9.9
家電・その他	39,767	13.1	25,747	10.1	△14,020	△35.3
製 品 売 上 高 計	302,791	100.0	254,664	100.0	△48,127	△15.9

&lt;第2四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

用途別	前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)		増 減	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
A V	21,032	13.5	24,696	18.0	3,664	17.4
通 信	67,929	43.6	60,112	43.7	△7,817	△11.5
コンピュータ及び関連機器	31,272	20.1	23,538	17.1	△7,734	△24.7
カーエレクトロニクス	15,671	10.1	16,664	12.1	993	6.3
家電・その他	19,829	12.7	12,586	9.1	△7,243	△36.5
製 品 売 上 高 計	155,733	100.0	137,596	100.0	△18,137	△11.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 3. 地域別売上高

&lt;第2四半期連結累計期間&gt;

(単位:百万円)

期別 地域別	前第2四半期 連結累計期間 (平成20年4月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (平成21年4月1日～平成21年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
南北アメリカ	26,134	8.6	16,953	6.6	△9,181	△35.1
ヨーロッパ	34,129	11.3	25,438	10.0	△8,691	△25.5
アジア・その他	175,803	58.1	163,421	64.2	△12,382	△7.0
海外計	236,066	78.0	205,812	80.8	△30,254	△12.8
日本	66,725	22.0	48,852	19.2	△17,873	△26.8
製品売上高計	302,791	100.0	254,664	100.0	△48,127	△15.9

&lt;第2四半期連結会計期間&gt;

(単位:百万円)

期別 地域別	前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日～平成20年9月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日～平成21年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
南北アメリカ	12,496	8.0	9,171	6.7	△3,325	△26.6
ヨーロッパ	16,790	10.8	13,502	9.8	△3,288	△19.6
アジア・その他	95,966	61.6	89,893	65.3	△6,073	△6.3
海外計	125,252	80.4	112,566	81.8	△12,686	△10.1
日本	30,481	19.6	25,030	18.2	△5,451	△17.9
製品売上高計	155,733	100.0	137,596	100.0	△18,137	△11.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 連結四半期推移

## (1) 連結経営成績

(単位：百万円)

期 別 項 目	前第1四半期 連結会計期間 (平成20年4月1日 ～平成20年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日 ～平成20年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日 ～平成20年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (平成21年1月1日 ～平成21年3月31日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	147,602	100.0	156,361	100.0	126,849	100.0	93,134	100.0
営業利益 (△損失)	14,563	9.9	12,374	7.9	△3,061	△2.4	△40,163	△43.1
税引前四半期純利益 (△損失)	15,090	10.2	13,653	8.7	2,788	2.2	△41,850	△44.9
四半期純利益 (△損失)	9,598	6.5	9,442	6.0	△1,312	△1.0	△14,140	△15.2

期 別 項 目	当第1四半期 連結会計期間 (平成21年4月1日 ～平成21年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日 ～平成21年9月30日)	
	金 額	百 分 比	金 額	百 分 比
売 上 高	117,507	100.0	138,088	100.0
営業利益 (△損失)	△3,775	△3.2	9,875	7.2
税引前四半期純利益 (△損失)	△5,064	△4.3	12,815	9.3
四半期純利益 (△損失)	△3,667	△3.1	8,410	6.1

## (2) 製品別売上高

(単位：百万円)

期 別 製品別	前第1四半期 連結会計期間 (平成20年4月1日 ～平成20年6月30日)		前第2四半期 連結会計期間 (平成20年7月1日 ～平成20年9月30日)		前第3四半期 連結会計期間 (平成20年10月1日 ～平成20年12月31日)		前第4四半期 連結会計期間 (平成21年1月1日 ～平成21年3月31日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	53,857	36.6	56,165	36.1	42,077	33.3	28,489	30.7
圧 電 製 品	22,662	15.4	22,209	14.2	18,017	14.3	13,406	14.5
その他コンポーネント	29,211	19.9	31,186	20.1	25,120	19.9	17,802	19.2
コンポーネント計	105,730	71.9	109,560	70.4	85,214	67.5	59,697	64.4
通 信 モ ジ ュ ー ル	25,331	17.2	30,430	19.5	26,924	21.3	23,949	25.8
その他モジュール	15,997	10.9	15,743	10.1	14,119	11.2	9,078	9.8
モジュール計	41,328	28.1	46,173	29.6	41,043	32.5	33,027	35.6
製 品 売 上 高 計	147,058	100.0	155,733	100.0	126,257	100.0	92,724	100.0

期 別 製品別	当第1四半期 連結会計期間 (平成21年4月1日 ～平成21年6月30日)		当第2四半期 連結会計期間 (平成21年7月1日 ～平成21年9月30日)	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
コ ン デ ン サ	38,201	32.6	44,893	32.6
圧 電 製 品	17,542	15.0	21,633	15.7
その他コンポーネント	21,704	18.6	24,716	18.0
コンポーネント計	77,447	66.2	91,242	66.3
通 信 モ ジ ュ ー ル	29,764	25.4	34,735	25.2
その他モジュール	9,857	8.4	11,619	8.5
モジュール計	39,621	33.8	46,354	33.7
製 品 売 上 高 計	117,068	100.0	137,596	100.0

(注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 当第1四半期連結会計期間より、従来「高周波デバイス」に含めていた近距離無線通信モジュール、多層デバイス、及び「モジュール製品」に含めていた回路モジュールを「通信モジュール」として区分表示し、「モジュール製品」に含めていた電源を「その他モジュール」として区分表示することとしました。また、従来「高周波デバイス」に含めていたコネクタ、アイソレータは、「その他製品」に含めていたEMI除去フィルタ、コイル、センサ、抵抗器などとともに「その他コンポーネント」として区分表示することとしました。
- さらに、これらの製品区分の再編、変更と合わせて、「コンデンサ」、「圧電製品」、「その他コンポーネント」をまとめた区分として「コンポーネント」を、「通信モジュール」と「その他モジュール」をまとめた区分として「モジュール」をそれぞれ新たに設定することとしました。
- なお、増減比較のため前連結会計年度についても製品区分を組み替えた後の金額を用いて算出しています。